

2020年3月6日

当院通院中のクローン病患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

東近江総合医療センター消化器内科では「BIO 製剤とバルーン拡張術のコンビネーションによるクローン病狭窄コントロールの可能性」という臨床研究を行っております。この研究は、【BIO 製剤とバルーン拡張術のコンビネーションによって長期に狭窄がコントロールされるか】を調べることを主な目的としています。そのため、クローン病患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は東近江総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究実施期間：倫理委員会承認日 ~ 2020年6月27日まで

調査対象期間：2012年4月1日 ~ 2020年3月6日まで

- ② 今回の調査研究の対象はクローン病患者さんのカルテ、内視鏡写真です。
- ③ 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ④ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑤ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ⑥ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は東近江総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。
- ⑦ この調査研究は、東近江総合医療センター消化器内科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

東近江総合医療センター 消化器内科 医師 大槻晋士

TEL : 0748-22-3030(代) FAX : 0748-23-3383(代)